（臨床研究に関する公開情報）

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]　副鼻腔炎合併喘息患者における非侵襲的指標としての FeNO の臨床的意義

[研究責任者]　アレルギー・呼吸器内科　部長　関谷　潔史

[研究の背景]

喘息（BA）患者において副鼻腔病変は重症化因子のひとつである。また、２型炎症を示唆するバイオマーカー高値も重症化因子となる。

[研究の目的]

BA 患者において、非侵襲的指標として呼気一酸化窒素（FeNO）に関する臨床的意義について検討する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院に通院中の BA 患者を対象に、2023 年２月１日から 2026 年２月 28 日の間に BA 単独、慢性副鼻腔炎合併喘息、慢性好酸球性副鼻腔炎合併喘息のいずれかの診断となり、FeNO 値を測定した患者。

●研究期間：　院長承認後～西暦 2028 年 10 月 18 日

●利用するカルテ情報

対象者について、下記臨床情報を診療録より取得する。

・患者背景（年齢、性別、診断名、喫煙歴、身長、体重、BA の治療歴、当院での治療内容、手術歴）

・検査（耳鼻科医による鼻茸の有無、画像検査（頭部または副鼻腔 CT 検査、頭部または副鼻腔 MRI 検査）、血液検査、肺機能検査（FeNO も含む））

検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表され

ますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院
アレルギー・呼吸器内科　　部長　　関谷　潔史
電話　042-742-8311（代表）　　FAX　042-742-5314